

《コース専門教育科目 コース専門応用科目》

科目名	障害児保育研究				
担当者氏名	山崎 道子				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択必修	開講年次・開講期	4年・秋期

《授業の概要》

保育や教育等の現場では、障害のある子ども一人一人に適した指導や援助等が必要である。
障害のある子どもの理解と指導内容や支援のあり方について、ワークショップ等を通して考察をする。

《テキスト》

なし。
随時、資料を配布する。

《参考図書》

適宜、参考図書を紹介する。

《授業の到達目標》

障害のある子どもの自立や社会参加に向けた取組等を知り、子ども一人一人が持っている力を発揮するための内容や指導等について考える。
障害のある子どもの保育や教育等について、内容やかかわり方等を具体的に考える。

《授業時間外学習》

- ・「障害」に関するできごとや情報に関心を持つ。
- ・模擬授業用の指導案作成や教材・教具の準備等

《成績評価の方法》

平常点60%、小レポート20%、定期試験20%

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション	授業の目的と内容及び進め方について
2	『障害』について	「障害」についての理解（とらえ方）
3	「障害のある子ども」の保育・教育について	「障害ある子ども」の保育・教育の基本的な考え方について
4	特別支援学校での指導	特別支援学校における教育の現場について学ぶ。
5	「障害のある子ども」の授業について	「障害のある子ども」の授業について、指導内容や方法や援助のあり方等を考える。
6	グループでの話し合い	班に分かれて取上げる題材を設定し、内容やねらい等を中心に話し合う。
7	グループでの話し合い	模擬授業について、班で指導案の作成を中心に発表に向けて取組む。
8	グループの発表（1班）	模擬授業を発表（1班）し、参観する。授業について、感想を出し合い協議する。
9	グループの発表（2班）	模擬授業を発表（2班）し、参観する。授業について、感想を出し合い協議する。
10	グループの発表（3班）	模擬授業を発表（3班）し、参観する。授業について、感想を出し合い協議する。
11	グループの発表（4班）	模擬授業を発表（4班）し、参観する。授業について、感想を出し合い協議する。
12	模擬授業のまとめ	各班の模擬授業をとおして、障害のある子どもの保育・教育について具体的に考える。
13	模擬授業のまとめ	各班の模擬授業をとおして、障害のある子どもの保育・教育について具体的に考える。
14	障害者施策と「くらし」について	障害のある子どもに関する施策と具体的なサービス等の内容を知る。
15	まとめ	まとめと全体振り返り